初期カタログ投入手順補助資料

改版履歷

• 2023/01/27:初版

本資料について

- パーソナルデータ連携モジュール_構築ガイドv1.2.docxにおける2.6 初期カタログの設定(流通制御サービスプロバイダーの設定)および2.7 初期カタログの投入の補助資料である
- 特に公開済みのcatalog資材で以下の問題が発生している利用者は本資料を参照し、追加のカタログ投入をしていただきたい
 - 。 初期カタログの投入でエラーが出ている
 - 初期カタログ投入後、3.1 ログインでエラーが出ている

前提

- 以下のドキュメント、資材を入手していること
 - パーソナルデータ連携モジュール_構築ガイドv1.2.docx
 - o catalog.zip

手順

- 1. 現在使用しているcatalog資材から、新たに公開されたcatalog資材にディレクトリごと置き換える
- 2. 現在の状況を確認し、次の手順へ進む
 - 1. 初期カタログ投入を実施していない → 4へ(通常のカタログ投入を実施)
 - 2. 初期カタログ投入を実施している → 3へ(追加のカタログ投入を実施)
- 3. catalog/catalogRegister.jsを後述の内容で修正する
- 4. パーソナルデータ連携モジュール_構築ガイドv1.2.docxの2.6 初期カタログの設定(流通制御サービスプロバイダーの設定)を参照し、カタログ中の利用者設定値を置換する
 - 1.2. 設定値の置換の数値(コード)を設定する項目において**設定例記載の数値以外**を設定した場合、ガイドのp22-23にある通りマニフェストのコードを置換する
 - 2. 置換したマニフェストを適用する
 - 3. Podを再起動する
- 5. パーソナルデータ連携モジュール_構築ガイドv1.2.docxの2.7 初期カタログの投入を参照し、初期カタログを投入する

投入結果確認

パーソナルデータ連携モジュール 構築ガイドv1.2.docxの2.7 初期カタログの投入の結果を確認する。

- 通常のカタログ投入を実施した場合
 - o catalog/logs/info/{実行時刻}.logが存在すること
 - o catalog/logs/error/{実行時刻}.logが存在し、何も出力されていないこと
 - DBで以下のクエリを実行し、以下の結果であること(内部検証での結果)
 - select count(*) from pxr_catalog.catalog;

- 結果が1であること
- select count(*) from pxr_catalog.ns;
 - 結果が332であること
- select count(*) from pxr_catalog.catalog_item where is_reserved = false;
 - 結果が388であること
- 追加のカタログ投入を実施した場合
 - 。 catalog/logs/info/{実行時刻}.logが存在し、これまで失敗していたカタログ項目(内部検証では 36件)が登録できていること
 - 。 catalog/logs/error/{実行時刻}.logが存在し、以下のエラー以外の出力がないこと(以下のエラーは出力されても問題なし)
 - アクティベートに失敗しました。 { status: 409, message: '既にアクティベート済みです' }
 - ネームスペースの登録に失敗しました { status: 409, message: '対象ネームスペースが既に存在します' }
 - カタログ項目の登録に失敗しました。 { status: 400, message: '対象コードが既に存在します' }
 - DBで以下のクエリを実行し、以下の結果であること(内部検証での結果)
 - select count(*) from pxr_catalog.catalog;
 - 結果が1であること
 - select count(*) from pxr_catalog.ns;
 - 結果が332であること
 - select count(*) from pxr_catalog.catalog_item where is_reserved = false;
 - 結果が389であること
 - 通常のカタログ投入と異なるのは、新資材作成の精査によりカタログ項目が1つ減っているため
 - よって旧資材で投入済みの環境ではカタログ項目が1つ増えるが、動作に問題はない

catalogRegister.js の修正

- 追加のカタログ投入を実施する場合、187~214行目を以下のように修正する
 - 188, 199行目を修正している

```
if (nsJsonFile.length === 1) {
    let isNsRegistered = true;

    let nsJson = require(path.resolve('./' + nsJsonFile[0]));
    let options = {
        url: protocol + '://' + host + ':' + port + serviceRootPath + '/ns/' + catalogType,
        method: 'POST',
        headers: headers,
        json: nsJson
    };
    try {
        await execRequest(options, 'ネームスペースの登録');
        //isNsRegistered = true;
    } catch (e) {
        // logは execRequest で出力しているので処理なし
```

```
// ns登録に失敗しても処理継続

if (isNsRegistered) {
    // カタログ定義jsonの取得
    let catalogJsonFiles = files.filter(function (file) {
        return /.*\_item\.json/.test(file);
    });
    // ネーム取得
    for (let catalogJsonFile of catalogJsonFiles) {
        catalogItems.push(path.resolve('./' + catalogJsonFile));
    }
}
```